

若年女性支援への 攻撃を許すな

都議会での質問に見る

〈上〉

家庭などに居場所がなく、街をさまよ
い、性被害などに遭っている女性の支援事
業（東京都委託）に取り組む民間団体Co
labo（コラボ）に、卑劣な攻撃がかけ
られています。日本共産党都議団の論戦で
事業の重要性が鮮明になり、都も「支援は
重要。今後も支援する」と認めました。論
戦を振り返ります。（東京都・山岸学）



都議団員山岸学が、14日、都議会厚生委員会
で白石たみお議員に質問する様子。

お金で支配

14日の都議会厚生委員
会で、共産党の白石たみ
お都議は街をさまよう若
い女性を搾取しようとす

るおとなたちの実態を告
発しました。

虐待などで少女たちは
家庭や学校などに居場所
がなく、SNSを出して
も学校や行政などに適切

に対応してもらえず、お
となへのあきらめを感じ
て夜の繁華街に行かざる
を得なくなっています。
そこに声をかけるのは性
産業のスカウトや買春者

女性差別や性搾取とのたたかい

など「お金で女性を買っ
て支配しようとする人」
ばかり。

白石都議 コラボにつな
がった17歳の少女は「体目
当ての男の人しか自分に関
心を持たなかったし、頼れ
るのはその人たちだけだっ
た」と話す。実態を知って
いるか。

都福祉保健局の奈良部瑞
枝少子社会対策部長 事業
を委託する実施主体として
十分承知している。

白石氏は、少女たちに
必要なのは「困ったとき
に相談できる、信頼でき
るおとなとの関係性」だ
と強調しました。

コラボが少女たちへの
アウトリーチ（積極的な
働きかけ）として行って
いるのが、夜の繁華街に
バスとテントを設置し、
少女に安心できる居場所

や無料の食事、日用品な
どを提供し、信頼関係を
つくりながら支援につな
げる「バスカフェ」とい
う取り組みです。

白石氏は「少女たちの
多くは自分から『助け
て』と言えない。早期の
アウトリーチが必要だ」
と強調しました。

困んで罵声

ネットなどでデマとコ
ラボへのバッシングが広
がり、バスカフェの現場
で、メンバーを大勢の男
性を取り囲んで罵声を浴
びせる、バスをのぞき込
んで撮影し、ネットに投
稿して中傷する、利用者
や関係者を特定するなど
の常軌を逸した嫌がらせ
が行われています。

白石氏は、こうした妨
害によって活動ができな

い重大事態になっている
と告発しました。

白石都議 性的搾取につ
ながる。少女たちの相談や
居場所を奪う行為だ。卑劣
な妨害を放置するわけには
いかない。支援事業の重要
性をどう考えるか。

奈良部・部長 非常に重
要な事業だ。
木村健治福祉保健局理事
大変重要な事業だ。
西山智之局長 支援は重
要。今後とも困難を抱える
若年女性を支援していく。

白石氏は「困難を抱え
る女性への攻撃となっ
ている。根っこには女性差
別と、性搾取や性産業を
維持したい逆流がある。
卑劣な攻撃には毅然（き
ぜん）と立ち向かうこと
が求められている」と訴
えました。（つづく）

2023. 3. 22

相次ぐ物価高騰で暮らしが圧迫されるなか、岸田政権による大軍拡＝軍事費2倍化に向ける国民の目は厳しい。こうした中、千葉市にある幕張メッセで15～17日に開かれた国際武器見本市「DS EI Japan 2023」で、驚くべき軍拡合理化論が出ました。武器の展示と並行して行われたセミナーで、防衛省整備計画局の伊藤晋哉・防衛計画課長は、日本の国内総生産（GDP）の伸びが低い水準で推移し続けていることに

“武器調達は経済成長に貢献”

びっくり 防衛省の軍拡合理化論

触れ、「防衛力の強化を

今後も続けるためには、たとえ軍事費を2倍化

我が国の経済が成長軌道にして軍事企業が“成長”

に早くに戻るということしても、日本経済に占め

が非常に重要」だと強る比率はわずかです。国

調。経済成長が止まった 民生活は後回しで、軍事

もとで、軍事費だけを2 だけが栄えるという発想

倍化することの矛盾を認 めます。

めました。 軍事費の増額分を丸ご

ところが伊藤氏は、各 と教育関係費に回せば、

国の軍幹部らを前に、自 保育園から大学まで、ほ

衛隊による武器調達の増 ば無償化が実現できま

加が、GDP成長に「貢 ず。その方がはるかに日

献する」と述べ、現在、 本経済の成長に貢献でき

兵器の研究開発費を増や るし、少子化問題の解決

していることについて の大きな力になるのでは

も、「日本の経済の成長 ないでしょうか。

に資する」との考えを示

(司)